

令和6年1月 自己評価結果（ドットジュニア さぎぬま 第2教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R6/11/1～R6/11/18 >	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R6/11/1～11/30>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	・教室が少し狭く、夏は人数が多いとエアコンはついているが暑い。	・貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。活動内容に応じて、近隣のコミュニティセンターや体育館等を活用し、広いスペースでサービスを提供できるよう努めてまいります。また、室温につきましては、遮光シートや室外機反射板の設置により対応し、暑さ対策に努めてまいります。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	・利用時の様子などHUGで細かくお知らせいただいているので、安心しています。	・HUG記録のご確認ありがとうございます。引き続き、送迎時やHUGの記録にてお子様の様子について共有させていただきます。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切な支援の提供	適切なアセスメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムが固定しないよう、子どもたちが楽しんで取り組めるようになってきていると思います。 ・活動が沢山あるため興味のある活動の日を本人が楽しみにして通っています。 ・子供のレベルにあわせた支援内容が欲しいです。 ・自立に役立つスキルや、自己管理（タイムスケジュールや健康管理など）について気づきになるプログラムがあればお願いいたします。 ・習字、プログラミングの活動を希望します。 ・体を動かすプログラム、リズムや指先の動きを強化するようなプログラムを希望します。ライフスキルトレーニングはとてもありがたいので継続してほしいです。 ・卓球、高校生向けプログラム(進路相談、面接練習)の実施を希望します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者のニーズに沿った活動（卓球、面接練習、ライフスキルなど）を継続してまいります。 ・各活動において、お子様一人ひとりに合った環境を整えて取り組みます。 ・意思表示が可能なお子様については、ご本人の希望を尊重し、活動内容に積極的に反映させてまいります。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	<p>・先生方も温かく見守ってくださり、小さな成長も見逃さず褒めてくださったり、保護者にフィードバックしてくださっているので、ありがたいです。</p>	<p>・保護様のニーズに沿った活動（卓球、面接練習、ライフスキルなど）を継続してまいります。</p> <p>・各活動において、お子様一人ひとりに合った環境を整えて取り組みます。</p> <p>・意思表示が可能なお子様については、ご本人の希望を尊重し、活動内容に積極的に反映させてまいります。</p>
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレント・トレーニング等の支援		
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	<p>・以前は保護者会がありました、今はありません。</p> <p>・子供からの情報で知る事が多い。</p> <p>・何かあったときは臨機応変に対応してまいります。</p>	<p>・保護者会の実施については、今後皆様からのご要望等をお伺いした上で、検討させていただきます。</p> <p>・HUGでの記録に加え、活動写真の送信を通じて、室内環境やお子様の様子をお伝えできるよう努めてまいります。</p>
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	<p>・非常時の対応内容が分からない。</p> <p>・現在の対応がどうなっているのか、わからない。</p>	<p>・避難訓練の様子や取り組み状況については、ドットジュニアニュースを通じて、保護者様にも適宜共有させていただきます。</p>
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・友達ができました。 ・楽しく通所して、色々な体験をさせてもらって良かったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのご意見ありがとうございます。引き続き、お子様の成長のサポートを続け、みなさまに満足していただくことができる事業所を目指してまいります。 ・スタッフに自分から話しかけるのが難しいお子様には、引き続きこちらから積極的に声を掛け、関係性の構築に努めてまいります。 <p>ご家庭でお子様スタッフが話したい様子をキャッチされた場合は、教室にご一報いただけるようお願い致します。</p>
	子どもが通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが先生と話す時間がないようで、時間をつくって欲しいです。 ・放課後の子供の居場所が出来ました。 ・転居や進学の兼ね合いで長い付き合いのお友達が周りにいないのですが、デイサービスでは気の知れたお友達と変わらぬ関係を続けていけていることに感謝します。 	
	現状抱える不安や悩み	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的な知識が身につけると感じる。 ・子どもの話しを聞いて欲しい。その子供にあった支援を願う。 ・最初は通うことに抵抗があった子供ですが、今では調理や買物が好きなようであると嬉しそうに話してくれます。今では家族の会話の種にもなり嬉しくなります。 	
	通所を開始して良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な事を配慮していただいています。 ・時間を意識して行動するようになりました。 ・子供の話を先生が聞いてくださるので本人の伝える力がついたと感じます。 	
	今後期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの好きなこと、得意なことを検定に取り入れてもらいうれしそだった。家庭ではできない取り組みが多く通所して良かった。 	